


令和4年度 博物館セミナー予定表

	期 日	時 間	講 師	タイトル	内 容
1	令和4年 7月10日(日)	13時30分 ～ 15時30分	松井哲洋氏	浮世絵に描かれた船	水辺の風景が描かれた浮世絵には、様々な船が登場します。これまでも描かれた船についての解説はありましたが、いずれも絵画的視点からのもので、船そのもの(船名、構造、特徴)について解説されることはほとんどありませんでした。そこで今回は、江戸時代に描かれた船の資料「船鑑」や「船模型」などを参考にして、浮世絵に描かれたいくつかの船について、その実態を探ります。
2	8月21日(日)		松丸明弘氏	川船の旅ー木下茶船で三社詣ー	令和3年度に、関宿城博物館でパネル展「船の旅」が開催されました。そこで紹介された史料とともに江戸時代に利根川流域で人気のあった三社(香取神宮、鹿嶋神宮、息栖神社)を巡る利根川クルーズ(船旅)について紹介します。
3	11月20日(日)		市川幸男氏	迅速測図と治水地形分類図から推定する利根川等の河道変遷の履歴	関東平野の中央を流れる利根川等の河川の流路は、氷河期と温暖化の繰り返しに伴う海面の上下変動や火山の噴出物などの影響を受け、また「利根川東遷」事業と呼ばれる河道流路の付け替えなどにより、大きく変遷しています。今回は明治初期に陸軍で作成された迅速測図と、昭和51年に国土地理院等で作成された治水地形分類図を基に主な河道の変遷の履歴について、概略を紹介します。
4	12月11日(日)		中村正己氏	講師の都合により中止となりました。 	
5	令和5年 1月22日(日)		新井浩文氏	新出絵図に見る利根川東遷以前の関宿	近年確認された神奈川県立歴史博物館所蔵の「関八州大絵図」には、関宿部分に「総寧寺」が描かれていることから、寛文三年の国府台移転以前の様子を描いたと考えられます。この絵図とやはり江戸川開削以前に描かれた「下総之国図」を比較して、関宿周辺の状況について検討を行います。
6	2月12日(日)		岩槻秀明氏	河川敷の菜の花、セイヨウアブラナじゃなかった!?	春になると土手や河川敷を鮮やかに彩る菜の花。この野生の菜の花は、これまでセイヨウアブラナとカラシナの2種類だと言われ、多くの図鑑にもそう書かれてきていました。ところがじつはこれが間違いであったことが判明しました。では河川敷の菜の花の正体は何なのでしょう。改めて「菜の花」について考え直してみたいと思います。
7	3月12日(日)		石田年子氏	関宿台町・宗英寺の石造物	墓地内の大名墓や江戸初期からの商人墓など、宗英寺の石造物について現地で解説します。荒天時は集会室内で石造物に関する座学を行います。